

## 日本陸水学会甲信越支部会

### 第 37 回研究発表会プログラム

2011 年 11 月 26 日 (土) ～11 月 27 日 (日)

発表会場:シャトーテルー本杉

懇親会場:シャトーテルー本杉

〒949-6402 新潟県南魚沼市吉里

電話 025(782)1191 FAX 025(782)0377

### 日 程

月 日	時間	行事等
11月26日(土)	13:30-14:30	受付 <sup>1,2)</sup>
	13:30-14:30	ポスター掲示 <sup>1)</sup>
	14:30-16:40	口頭発表 (1)(2) <sup>2)</sup>
	16:40-17:30	ポスター予告・ 幹事会
	17:40-18:00	総会
	18:30-20:30	懇親会
11月27日(日)	7:00- 8:30	朝食
	9:00-11:10	口頭発表 (3)(4) <sup>2)</sup>
	11:10-13:30	ポスターセッション <sup>1)</sup>
	12:00-13:00	昼食 <sup>3)</sup>
	13:30-14:30	口頭発表 (5) <sup>2)</sup>

- 1) **ポスター発表**の方は、受付後、直ちにポスターを掲示してください。  
パネルの大きさは幅 90cm、高さ 180cm です。掲示に必要なピンは各自ご用意下さい。  
演題番号が奇数の方はポスターセッションの前半 60 分、偶数の方は後半 60 分、各自のパネルの前に立ち質問に答えてください。  
1 日目のポスター予告は 1 人 2 分以内(時間厳守)をお願いします(パワーポイント使用可)。  
ポスターの撤去は、口頭発表終了時刻までに終えてください。
- 2) **口頭発表**の方は、開会前に受付へプレゼンテーションのファイルを提出してください。  
進行の妨げとなりますので、USB フラッシュメモリー等、ウイルス感染のないことを事前にご確認下さい。また、受付にて動作確認を行ってください。  
口頭発表の時間は、発表 10 分＋質疑 2 分の計 12 分間です。(1 鈴 8 分、2 鈴 10 分、3 鈴 12 分)
- 3) **食事**は予約制です。昼食を受け取る際に、受付で配布された食券を提示してください。

### 発表プログラム

11月26日(土)

開始時刻 14:30

開会の言葉(風間 ふたば 会長)

口頭発表(1) 河 鎮龍(信州大学山岳科学総合研究所)

時間係: 松尾 悠太郎 マイク・照明係: 木下 悠史

14:35 O-01 ナノキチンウィスカーを用いた水中の重金属イオンの除去

○加藤 友成、伊藤 吹夕、荒木 潤、森脇 洋(信州大学大学院工学系研究科)

14:47 O-02 羊毛から抽出したケラチンのコロイドによる鉛の除去

○関本 有莉、興治 友樹、中島 遥、藤井 敏弘、森脇 洋  
(信州大学大学院工学系研究科)

14:59 O-03 諏訪湖における新生沈殿物中の多環芳香族炭化水素類

○山田 智哉、宮原 裕一(信州大学理学部)

15:11 O-04 Alum 処理による *Microcystis* の細胞損傷と microcystin の溶出

○韓 智仙、全 逢錫、二木 功子、朴 虎東(信州大学理学部)

15:23 O-05 地下水浄化を目指した複合型窒素除去の検討

○亀井 樹、内藤 大、W.Khanitchaidecha、風間 ふたば  
(山梨大学大学院医学工学総合教育部)

口頭発表(2) 座長: 二木 功子(信州大学総合工学系研究科)

時間係: 唐沢 奈緒美 マイク・照明係: 山田 智哉

15:45 O-06 淡水エビに着生する *Cladogonium ogishimae*(緑藻, シオグサ科)の再発見

○芹澤 如比古、今井 正、芹澤(松山)和世(山梨大学教育人間科学部)

15:57 O-07 静岡県御前崎地先の潮間帯に生育する海藻類の現存量と年生産量

○牧田 篤弥、芹澤(松山)和世、芹澤 如比古(山梨大学大学院教育学研究科)

16:09 O-08 静岡県焼津市浜当目地先に生育する褐藻ヨレモクの季節消長

○米谷 雅俊、芹澤(松山)和世、芹澤 如比古(山梨大学教育人間科学部)

16:21 O-09 富士北麓, 西湖の光環境と水生植物の分布下限水深

○渡邊 広樹、芹澤(松山)和世、芹澤 如比古(山梨大学教育人間科学部)

16:33 O-10 湿生植物ミソハギ(*Lythrum anceps*(Koehne) Makino)の成長と異型花柱性

○大澤 理恵、福原 晴夫(新潟大学教育学部)

ポスター予告 座長: 君島 祥(信州大学大学院総合工学系研究科)

時間係: 戸田 龍太郎 マイク・照明係: 三井 優貴

16:50-17:30 1人2分以内でお願いします。

11月28日（日）

開始時刻 9:00

口頭発表（3） 座長：亀井 樹（山梨大学大学院医学工学総合教育部）

時間係：今井 美樹 マイク・照明係：戸田 龍太郎

9:00 O-11 硝酸態窒素濃度の異なる2つの小流域での窒素動態の比較

○内田 祐未、小松 仁美、戸田 任重（信州大学理学部）

9:12 O-12 千曲川における群集代謝速度について

○井手野 美紀、渡辺 達也、戸田 任重（信州大学理学部）

9:24 O-13 千曲川・梓川・奈良井川における流下懸濁態有機物の季節的变化

○清水 航平、戸田 任重（信州大学理学部）

9:36 O-14 長野県諏訪地域における湧水の水質特性

○木下 悠史、宮原 裕一（信州大学理学部）

9:48 O-15 木崎湖のカラスガイの濾過能力の推定

○三井 優貴、山本 雅道（信州大学理学部）

口頭発表（4） 座長：関本 有莉（信州大学大学院工学系研究科）

時間係：山本 美咲 マイク・照明係：内藤 健太

10:10 O-16 LED光源に対する水生昆虫類の走光性に関する研究（予報）

○武舎 哲矢、西村 歩樹、瑞慶覧 光、平林 公男、東野 真、谷口 彬雄  
（信州大学繊維学部）

10:22 O-17 千曲川中流域3地点におけるトビケラ目成虫の捕獲密度と  
幼虫生息密度との関係

○西村 歩樹、瑞慶覧 光、武舎 哲矢、武田 昌昭、大川 浩作、新井 亮一、  
平林 公男（信州大学繊維学部）

10:34 O-18 上高地梓川の水生昆虫相とその季節変化—明神橋に着目して—

○瑞慶覧 光、西村 歩樹、武舎 哲矢、平林 公男（信州大学繊維学部）

10:46 O-19 有毒 *Microcystis* 細胞が *Daphnia magna* の生死に与える影響

○伊藤 菜桜、河 鎮龍、花里 孝幸、朴 虎東（信州大学理学部）

10:58 O-20 カイコ卵浸漬法を利用した環境汚染物質の生体影響調査

○人見 翼、白井 孝治、森脇 洋（信州大学大学院工学系研究科）

## ポスター発表

11:10-13:40 **P01-P24\*** ・ 昼食 (12:00-13:00)

\*コアタイム 奇数番号 11:10-12:10 偶数番号 12:20-13:20

### **P-01 信濃川の一大会川渋海川(信濃川支川)の底生カイアシ類**

○安部 信之、本間 義治 (新潟河川生態研究グループ)

### **P-02 日本海沿岸東北自動車道建設計画に対応した新潟県北部河川の陸水生物相調査**

○富樫 繁春、安部 信之、松本 史郎、帆苅 信夫、帆苅 信、伊藤 正一、佐藤 豊、平野 譲、伊藤 章、本間 義治 (新潟河川生態研究グループ)

### **P-03 山中湖平野ワンドに打ち上げられた水草とコイによる捕食実験**

○高橋 一孝 (山梨県水産技術センター)

### **P-04 河川栄養状態が水生昆虫の餌資源利用に及ぼす影響**

○市川 貴大、戸田 任重 (信州大学大学院工学系研究科)

### **P-05 溪流・河川における硝酸態窒素濃度と溶存有機態炭素濃度との関係**

○釜屋 妙子、戸田 任重 (信州大学大学院工学系研究科)

### **P-06 付着藻類の窒素安定同位体比の変動について**

○北林 美帆、戸田 任重 (信州大学大学院工学系研究科)

### **P-07 屋久島と富山における多環芳香族炭化水素の環境動態 ～大気中の粒径分布特性～**

○細川 諒輔、奥川 光治、黒田 吉宏、川上 智規 (富山県立大学)

### **P-08 上高地および諏訪における大気中 PAHs 濃度の変動**

○松尾 悠太郎、山田 智哉、宮原 裕一 (信州大学理学部)

### **P-09 木崎湖堆積物中の有機物量は何に支配されているか —気候指標としての有機炭素量の意味の再検討—**

○滝沢 侑子、安田 佳那子、公文 富士夫 (信州大学理学部)

### **P-10 簡易下水処理法としての傾斜土槽法の再評価**

○牛 シン、風間 ふたば (山梨大学工学部)

### **P-11 諏訪湖における二枚貝を用いた水質浄化の検討**

○吉田 知可、宮原 裕一 (信州大学大学院工学系研究科)

### **P-12 諏訪湖水質分布の季節変化とその要因**

○小松 正知、宮原 裕一 (信州大学大学院工学系研究科)

### **P-13 浄化用水と海水が交錯する複雑な河川における水質特性 ～鉛直方向の水質変化～**

○場家 梨渉、奥川 光治、手計 太一、坂本 正樹 (富山県立大学)

### **P-14 休耕田を利用した地下水涵養における水質特性 ～一般の地下水・湧水との比較～**

○山本 美咲、奥川 光治（富山県立大学）

**P-15 諏訪湖における *Microcystis* の溶藻機構の検証**

○二木 功子・朴 虎東（信州大学大学院総合工学系研究科）

**P-16 藍藻毒素 microcystin の簡易分析方法の開発**

○Jeon Bong-Seok, Han Jisun, 朴 虎東（信州大学大学院総合工学系研究科）

**P-17 アオコ毒素 microcystin の熱安定性の検証**

○上村 聡、朴 虎東（信州大学大学院工学系研究科）

**P-18 ヒメタニシにおける藍藻毒素 microcystin の取り込みに対する  
フラボノイドの抑制効果の検証**

○羽生 瑤実、朴 虎東、小松 正治（信州大学大学院工学系研究科）

**P-19 藍藻 *Microcystis aeruginosa* に対する高等植物ヒマワリヒヨドリの生長阻害  
の検証**

○吉田 智恵子、朴 虎東（信州大学大学院工学系研究科）

**P-20 温度上昇と Cyclopoid が動物プランクトン群集に与える影響**

○小林 宏輝、花里 孝幸（信州大学大学院工学系研究科）

**P-21 高山湖沼 白駒池における動物プランクトン個体群動態**

○平野 真聡、花里 孝幸（信州大学大学院工学系研究科）

**P-22 水草の放出する化学物質と殺虫剤がミジンコに与える複合影響**

○井上 実佳、花里 孝幸（信州大学大学院工学系研究科）

**P-23 長野県木崎湖に生息する淡水二枚貝の種類と分布**

○内藤 健太、山本 雅道（信州大学理学部）

口頭発表（5） 座長：市川 貴大（信州大学大学院工学系研究科）

時間係：小松 仁美 マイク・照明係：石垣 雄司

**13:30 O-21 琵琶湖湖沼堆積物コア(BIW08-B)に含まれる過去 30 万年間の  
珪藻化石群集変動**

○永安 浩一（信州大学大学院工学系研究科）

**13:42 O-22 琵琶湖湖沼堆積物の TOC 含有率に基づく 14.5 万年前から  
24.7 万年前までの古気候復元**

○原 勇喜（信州大学大学院工学系研究科）

**13:54 O-23 植食性の copepods によるゾウミジンコの防御反応の誘導**

○君島 祥、花里 孝幸（信州大学大学院総合工学系研究科）

**14:06 O-24 魚の情報化学物質がミジンコの性質を変える**

○井上 美幸、花里 孝幸（信州大学大学院工学系研究科）

**14:18 O-25 諏訪湖におけるケンミジンコの日周鉛直移動**

○戸田 龍太郎、花里 孝幸（信州大学理学部）

**14:30 O-26 PEG モデルと異なり秋季に減少した動物プランクトン群集**

○西元 宏樹、坂本 正樹（富山県立大環境システム工学専攻科）

**14:42 O-27 オオクチバスのプランクトン食へのニッチシフト**

○伊澤 智博、花里 孝幸（信州大学大学院工学系研究科）

終了時刻 15:00

表彰・閉会の言葉（花里 孝幸 副会長）